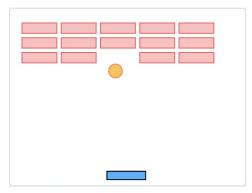
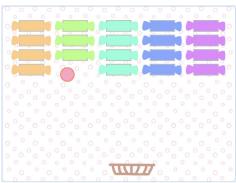
ブロックくずしゲーム

ボールをおとさないように、ブロックをけすゲームをつくろう!

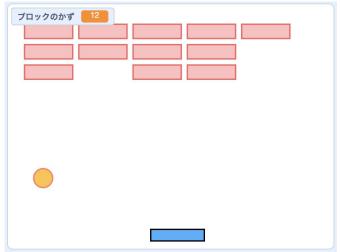






つくるもの

このコースでは、ブロックくずしゲームをつくるよ ブロックをたくさんけして、ゲームクリアをめざそう!







もくじ

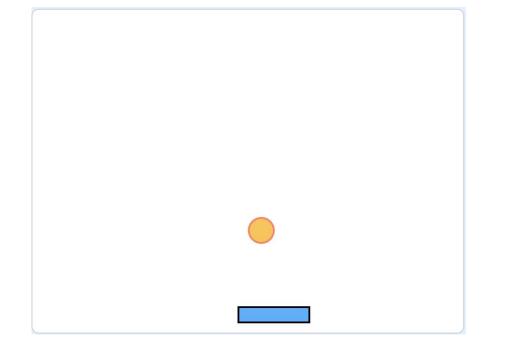
- 1. バーとボールをうごかそう
- 2. ブロックをならべよう
- 3. ボールがはねかえるようにしよう
- 4. クリア画面をつくろう



[※] Scratch は、MITメディア・ラボのライフロング・キンダーガーテン・グループの協力によ場ではたり財団が進めているプロジェクトです。 https://scratch.mit.edu から自由に入手できます。

[※] そのほか記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標および登録商標です。

- ①バーをつくろう
- ②バーをうごかそう
- ③ ボールをつくろう
- ④ ボールをうごかそう





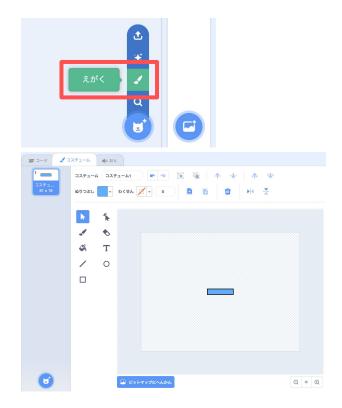
① バーをつくろう

ボールをはねかえすバーをつくるよ

画面の右下にある ♂ から、 ✓ をクリックして かいてみよう

■をつかうと長方形がかけるよかいたものをででしたうごかして、真ん中にあわせよう

バーはよこに長いほど、ボールのはねかえる場所が大きくなって、かんたんになるよ





② バーをうごかそう

バーをマウスでうごかせるようにしよう

マウスのxぎひょう というブロックをつかって、マウスのよこ 方向の場所(xざひょう)をしらべるよ

xざひょうを comparison とくみあわせて、マウスでバーを左右に、 うごかせるようにするよ

ゲームがスタートしたら、ずっとうごくようにしよう ■ をおして、バーがうごくかためしてみよう





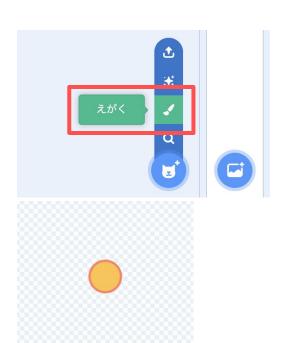
③ ボールをつくろう

バーができたら、つぎはボールをつくるよ

バーとおなじように、スプライトをえらぶ(😈)か ら ✓ をクリックして、自由にかいてみよう

〇 で丸をかいて、すきな色にしてみよう

で大きさも自由にかえられるよ!





④ ボールをうごかしてみよう かいたボールをずっとうごかしてみよう



tulitucovices、はabout をつかって、 ステージのはしにあたったらはねかえるようにするよ

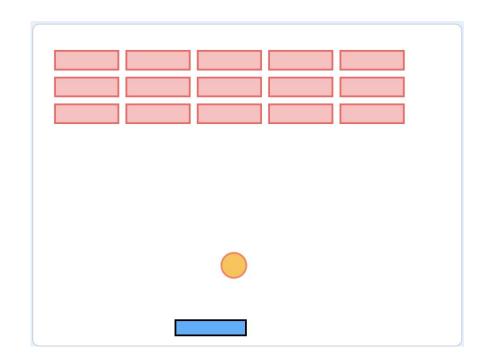
のなかの数をかえると、はやさがかわるよ すきなはやさにしてみよう

■ をおして、うごくかたしかめてみよう





- ① ブロックをつくろう
- ②よこにならべよう
- ③ たてにならべよう



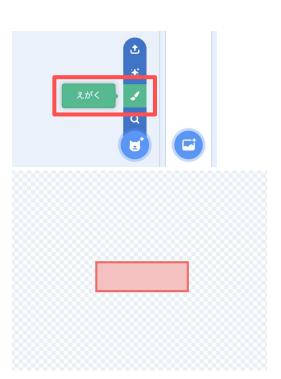


① ブロックをつくろう

ボールをあてるときえるブロックをつくるよ

から ✓ をクリックしてかいてみよう

すきな色のブロックがつくれたかな?





② よこにならべよう

ゲームのはじめにブロックがならぶようにするよ まずはよこ一列にならべるよ

ブロックを一列にならべるためにクローンをつかうよ クローンはスプライトのコピーをつくれるきのうだよ

x きひょうt ○ x y きひょうt ○ たする で、ブロックをならべはじめる場所をきめるよ

ブロックの大きさにあわせて、画面の左のはしになる ようにちょうせいしてみよう





② よこにならべよう

ブロックをよこにならべるために、すこしずつ xざひょうをずらして、クローンをつくるよ

クローンをつくって、xざひょうをかえて、を くりかえすプログラムをつくるよ

よこにならべたい分だけくりかえしているよ

■ をおすと、どんなふうにならぶかみれるよ ブロックがきれいにならぶようにちょうせいしよう





③ たてにならべよう

よこにブロックをならべることができたかな? たて方向にもブロックをならべてみよう

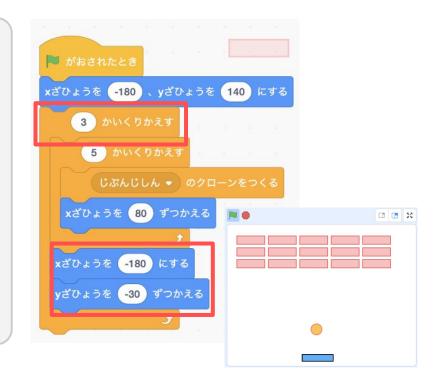
よこにブロックをならべてから、

xざひょうを にする ではじめの場所にもどして

yざひょうを ずつかえる で下のだんにずらして、

くりかえしでまたよこにならべる というプログラムをつくってみるよ

たてにならんだか、 🔪 をおしてたしかめてみよう

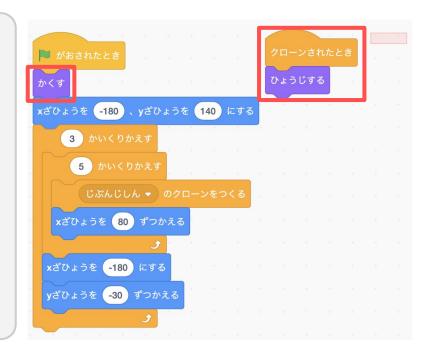




③ たてにならべよう

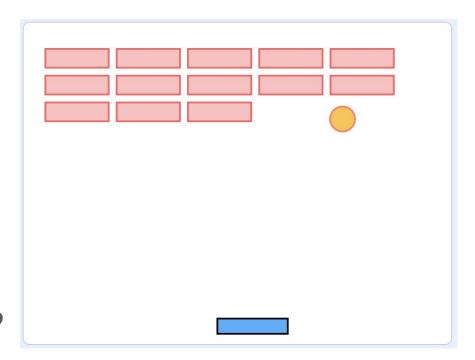
このままだと、クローンではないスプライトも 見えているね

クローンされたブロックだけに、ボールがあたった ときのプログラムをつくるから、クローンではない ブロックはかくしておこう





- ① ブロックにあたったらきえるようにしよう
- ② バーにあたったら はねかえるようにしよう
- ③ ブロックにあたったらはねかえるようにしよう
- ④ おちたらゲームをとめよう





① ブロックにあたったらきえるようにしよう ブロックにボールがあたったら、きえるようにしよう ブロックにボールがあたったかどうかをしらべるには ・ kisht をつかうよ **なら**とくみあわせてみよう ^{このクローンをさくじょする} をつかって、ブロックのクローンに ボールがあたったときにきえるようにするよ ■ をおしてたしかめてみよう





② バーにあたったらはねかえるようにしよう バーにボールがあたったら、はねかえるようにしよう!

はねかえるように、 (180 - total) でボールの向きを はんてんさせるよ

さらに、ずっとおなじうごきにならないように、 らんすうで向きをランダムにかえるようにするよ

```
▶ がおされたとき
    8 ほうごかす
 もしはしについたら、はねかえる
     180
              どにむける
           30
              までのらんすう
```



③ **ブロックにあたったらはねかえるようにしよう** ボールがブロックにあたったら、はねかえるようにし よう!

バーにあたったときとおなじように、(180 - (180





④ おちたらゲームをとめよう
ボールが下におちたら、ゲームをとめよう

ボールがおちたかどうかをしらべるには (メセ゚ひょう) を つかうよ

yざひょうは、たて方向の場所をあらわす数だよ

ボールがバーより下にいったらゲームをとめよう でyざひょうの数をくらべよう

ボールがおちたらゲームがとまるようになったかな?





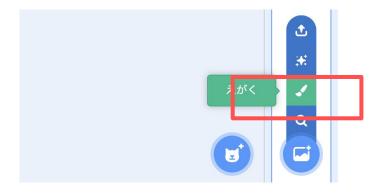
- ① クリア画面をかこう
- ② ブロックをかぞえよう
- ③ はいけいをかえよう





① クリア画面をかこう

ゲームをクリアしたときの画面をかいてみよう



ゲームタリア!



② **ブロックをかぞえよう** のこりのブロックの数がわかるようにするよ

ブロックの数を「へんすう」をつかってきろくするよ 「へんすう」は数や文字をいれられるはこのようなも のだよ

へんすうをつくる をおして、へんすうをつくろうわかりやすい名前にしておこう!





② ブロックをかぞえよう

ゲームのはじめに、おいたブロックの数をへんすうに いれよう

ブロックがきえるときに、へんすうの数をへらそう

のこりのブロックがいくつか、わかるようになったか な?

```
▶ がおされたとき
                             ひょうじする
   ブロックのかず ▼ を 15 にする
xざひょうを -180 、yざひょうを 140 にする
                                   ブロックのかず ▼ を -1 ずつかえる
   3 かいくりかえす
                                このクローンをさくじょする
    5 かいくりかえす
 xざひょうを 80 ずつかえる
xざひょうを (-180) にする
yざひょうを -30 ずつかえる
```



③ はいけいをかえよう

ブロックが0こになったら、はいけいをクリア画面に しよう

() でブロックの数をたしかめるよ

ボールがブロックにあたったとき、ブロックが0こに なったら、はいけいをかえるようにしよう

すべてをとめる・ でゲームがとまるようにするよ

できたら、▶ をおしてプレイしてみよう!

```
▶ がおされたと
                              ひょうじする
はいけいを ふつうのはいけい ▼ にする
   <u>ブロック</u>のかず ▼ を 15 にする
                                    ブロックのかず ▼ を -1 ずつかえる
xざひょうを -180 、yざひょうを 140 にする
                                     ブロックのかず = 0
   3 かいくりかえす
                                 はいけいを クリア ▼ にする
    5 かいくりかえす
  xざひょうを 80 ずつかえる
 xざひょうを -180 にする
 yざひょうを (-30) ずつかえる
```



やってみよう

- タイトル画面をつくってみよう
- うごくブロックをつくってみよう
- ボールの数をふやしてみよう
- ブロックの色がかわるようにしてみよう

